医療メモ 本庄市児玉郡医師会広報部

「なんとなく体がだるい、のどがゴロゴロとなる…誤嚥性肺炎のサインかも?」

誤嚥性肺炎とは

物を飲み込むことを「嚥下」といいます。物を飲み 込んだ後は食道へ入るのが通常の流れですが、食べた 物や唾液などが食道へ入らず気管へ入ってしまうこと があります。これを「誤嚥」といいます。

さらに、気管と肺はつながっていて、誤嚥したとき に□の中が清潔に保たれていないと、細菌が肺に入り 肺炎を起こすことがあります。これが誤嚥性肺炎です。

食事のときに食べ物や飲み物が気管へ入るとむせて 通常は気管の外へ排出することができますが、加齢と ともに飲み込む力は弱まり、異物に対する咳やくしゃ み等の反応も弱くなります。寝ている間気づかないう ちに唾液を誤嚥したり、嘔吐した際に嘔吐物を誤嚥し てしまうこともあります。

誤嚥性肺炎は嚥下機能が低下しやすいご高齢の方、 脳梗塞後遺症やパーキンソン病などの持病のある方、 寝たきりの方に多く発症する病気です。

通常の肺炎症状とは違う?

誤嚥性肺炎では、みなさんが知っている発熱・咳・ 痰が出るなどの症状以外に、なんとなく体がだるい・ 元気がでない・食欲がない・のどがゴロゴロとなるな どの症状が多くみられます。はっきりとした分かりや すい症状ではないため気が付いたら誤嚥していた (不 顕性誤嚥) ということもあります。

□の中にいる菌が原因で肺炎が起こる?

適度な湿度と温度が保たれている□の中は、肺炎の 原因となる細菌の絶好のすみかです。口の中の細菌が 肺に入ることで誤嚥性肺炎が発症することから歯磨き やうがいなどで□の中を清潔に保つことが大切です。 また、唾液が減ることで細菌が増殖しやすくなるので、 口の周りをマッサージして唾液を分泌させたりするの も予防策として有用といわれています。栄養バランス の良い食事や、規則正しい生活、禁煙などの生活習慣 を見直すのもとても大切で、口腔ケアと免疫力を高め て誤嚥性肺炎をはじめとする呼吸器疾患を予防してい きましょう。

休日・夜間の急病のときは…

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所 **23** 3 3 2 2

本庄市保健センター内で、内科系の比較的症状が軽く、 入院の必要がない方の診療を行います。

※診療以外に関する問い合わせ・電話相談はご遠慮ください。

- ▶診療日 日曜・休日・年末年始(12/30~1/3)・ 平日木曜日夜間
- ▶診療時間 午前9時~正午、午後1時~4時、午後7時 ~10時(平日木曜日夜間は午後8時~10時) ※健康保険証を持参してください。
- **在宅当番医療機関**▶診療時間 午前9時~正午

8月5日(日)	したら眼科クリニック	上里町金久保	☎338333
8月11日儭	本庄皮膚科医院	銀座3丁目	☎ 2333
8月12日(日)	児玉清水クリニック	児玉町児玉	☎ 27543
8月19日(日)	鈴木外科病院	児玉町八幡山	☎ ७1235
8月26日(日)	関根内科外科医院	神川町新里	☎ ∅7667
9月2日(日)	はにぽんクリニック	東台4丁目	☎223596

困ったときは電話相談を!

ほんじょう健康相談ダイヤル 24 (相談料・通話料無料) **2** 0120-122-885

健康・医療・出産・育児・介護などの相談、医療機関 情報の提供を行います。(市内在住者が対象)

▶受付時間 24 時間·年中無休

埼玉県救急電話相談(通話料利用者負担) **2**# 7119

救急医療相談に看護師が対応します。健康相談・育児 相談には対応しません。(大人・小児共通)

※ IP 電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは☎ 048-824-4199

▶受付時間 24 時間·年中無休

下記の電話番号からも救急電話相談が利用できます。

○大人の救急電話相談 # 7000

○小児救急電話相談 #8000 又は☎048-833-7911

★ 119 番は緊急時(火災やけが人など)の受付専門電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、 児玉郡市広域消防本部指令課☎❷1119でご案内していますのでご利用ください。診療科目によっては県外や児玉 郡市以外の病院をご案内する場合もあります。

ご存じですか

重度心身障害者医療費支給制度

★障害福祉課☎第1125·市民福祉課☎721333

この制度は、重度の障害者が事前の手続きをすること で、医療機関を受診した際の保険診療医療費の自己負担 分が支給される制度です。

■対象者

市内に住所がある方で、下記のいずれかにあてはま り、医療保険に加入している方。ただし、65歳以上で 新たに重度心身障害者となった人は対象となりません。

- ○身体障害者手帳1級~3級を所持している方
- ○療育手帳A・A・Bを所持している方
- ○精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方
- ○高齢者の医療の確保に関する法律(後期高齢者医療 制度) による障害認定を受けた方

※詳しくは、障害福祉課・市民福祉課へお問い合わせ ください。

健康長寿は歯から

「8020運動」達成者を募集

★本庄市保健センター☎242003

80歳になっても20本以上の歯を保とうという [8020運動]を合言葉に、市民の皆さんが歯に関 心を持ち、より健康に過ごすことを推進しています。

今年度80歳以上(昭和14年3月31日以前に生まれた 方)で、歯を20本以上保っている方は、お近くの歯科 医師会に加入している歯科医院に8月21日火までにお 問い合わせください。後日、達成者を表彰します。



●歯科医師会に加入している歯科医院に関するお問い 合わせは本庄市保健センターへ。

▲はにぽんチャレンジ対象事業

楽しみながらみんなで脳トレ

「あたまとからだの健康教室」を開催

★介護保険課☎②1722

認知症予防のために、ゲームなどを取り入れなが ら、みんなで楽しく脳トレをする教室です。簡単な運 動(はにぽん筋力トレーニング)も行います。

●日時 ①本庄会場(全8回)

9月6日から10月25日までの毎週木曜日 午前10時~11時30分

②児玉会場(全8回)

9月5日から10月24日までの毎週水曜日 午後 1 時 30分~ 3 時

※11月以降も、継続して教室を開催予定。参加者は随 時募集します。

- ●会場 ①本庄会場(はにぽんプラザ) ②児玉会場(児玉公民館)
- ●対象 65歳以上の市内在住者
- ●定員 30名(先着順)

※1人で複数会場の申込はできません。

- ●用意 筆記用具 ●費用 無料
- ●申込 8月10日 金から電話又は直接介護保険課へ

ご協力ください

こころの健康に関するアンケート

★本庄市保健センター☎四2003

市では、「誰も自殺に追い込まれることのない社会 の実現を目指して、これに対処するために、「自殺対 策計画」を策定します。

そこで、計画策定の基礎資料とするため、市民の皆 さんにこころの健康に関するアンケート調査を実施し ます。調査は、18歳以上の市民を無作為抽出した3、 000人を対象に行います。

対象者にはアンケート用紙を送付しますので、ご協 力をお願いします。

